

※ 研修の実施時期や日数、内容を一部変更する場合があります。
 詳細については、個別の研修ごとに県ホームページやFacebookでお知らせします。

ホームページ



Facebook



令和6年度 兵庫県立森林大学校主催 研修計画(案)

赤字:変更

塗りつぶし終

1 事業者高度化コース

コース名	研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要	
林業機械 高度化コース	路網作設スキルアップ研修	8月 (うち2日間)	2	宍粟市内	森林大学校職員 林業事業体職員	10	効率的で壊れにくい作業道を作設するため、QGISを活用しCS立体図など詳細な情報をもとに路網線形の図上作設の後、現地へ展開し検証を行う。	
	伐木災害防止研修	6月～2月 (うち8日間)	8	県立森林大学校 川戸演習場 (宍粟市)	林業事業体職員	4	チェンソーによる伐木災害の未然防止を図るため、伐倒練習機や風倒木伐採訓練装置を用い伐倒技能を検証のうえ安全な作業方法を学ぶ。	
	樹上作業基礎研修	10月 (うち2日間)	2	県立三木山森林公園 (三木市)	アーボリスト®トレーニング研究所職員	10	狭い場所や傾倒木など樹上で行う伐採を安全に行うため、基礎知識やロープクライミング、リギング技術を学ぶ。	
森林経営 高度化コース	スマート 林業	GNSS活用研修	8月 (うち1日間)	1	県立森林大学校	森林大学校職員 林業事業体職員	10	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うため、GPSスマートフォンアプリ及び高精度GNSSの操作や測定データの活用法について学ぶ。
		QGIS操作研修	6月 (うち2日間)	2	県立森林大学校	県職員 ひょうご森づくりサポートセンター	10	QGISにより詳細な地形情報等を森林・林業に活用するため、基本操作について学ぶ。
		QGIS実務研修	7月 (うち2日間)	2	県立森林大学校	県職員 ひょうご森づくりサポートセンター	10	QGISにより詳細な地形情報等を森林・林業に活用するため、実務への活用方法について学ぶ。
		スマート林業推進研修	9月下旬 (うち2日間)	2	県立森林大学校	機器製造・販売元社員 林業事業体職員	10	LPWAやアシストスーツなど主伐・再造林作業の軽労化・省力化・安全性向上に資する機器の活用法について学ぶ。
木材利用 高度化コース	木育基礎研修	7月下旬 (うち1日間)	1	神戸市内	木育指導者 木育導入者	10	木工製作を通じて、道具の使い方やメンテナンスの必要性を学ぶとともに、森林や木材への理解を促す方法について学ぶ。	
計	8科目		20			延べ152人		

2 地域リーダー養成コース

研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要
森林セラピー®体験講座	4月12日 1月(うち2日間)	2	兵庫県立国見の森公園 あかこい 赤西溪谷(宍粟市)	森林大学校 特任大使 宍粟市森林セラピーアドバイザー 宍粟市癒やしの森ガイド	20 10	心と身体の健康を保つため、森林セラピー®による効用を体験する。
樹木学講座	5月、10月 (うち2日間)	2	兵庫県立国見の森公園 兵庫県立ゆめさきの森公園	樹木医	20	森林の理解を促進するため、樹木の基礎知識や見分け方について学ぶ。
きのこ学講座	6月下旬 (うち1日間)	1	みむろ 三室高原(宍粟市)	きのこアドバイザー 関西菌類談話会	20	きのこを通じて森林への理解を促進するため、きのこの基礎知識や見分け方について学ぶ。
グリーンウッドワーク体験講座	11月 (うち1日間)	1	県立三木山森林公園 (三木市)	木工指導者	10	木工体験を通じて森林や木材への理解を促進するため、道具の使い方やメンテナンス法について学ぶ。
森を育むジビエ料理講座	2月 (うち1日間)	1	神戸市内	ジビエ料理家	12	森林等に大きな被害をもたらしているシカの駆除後の活用を促進するため、家庭で出来るシカ肉の調理方法を学ぶ。
計	5科目		7		延べ112人	

3 市町職員等高度化コース

研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要
森と木を活かす行政能力向上セミナー	7月～2月 (うち9日間)	9	県立森林大学校 姫路市内	県職員 地域林政アドバイザー ひょうご森づくりサポートセンターほか	20	森林・林業を担う行政職員のスキルアップのため、基礎から実務までの広範囲な知識や技術を学ぶ。
計	1科目		9		延べ320人	